

英語を楽しく

No. 6 7

1 8, August

☆ 英語活動は

学級の児童に合わせた英語で英語活動 = やさしい英語が最高
やさしい英語を使って = 英語を楽しく → 興味・関心の高まり

英語で会話のできる教師もいれば。そうでない教師もいる。だが、小学校においても英語で会話のできるからといって、質の良い小学校英語活動ができるとは限らない。

なぜなら、小学校英語活動では「英語活動を楽しみ英語に興味を持たせる」ことが主な目的の一つだからである。そう言った意味で英語活動の時間を（英語の入った時間・どれくらい入るか、どんなことが入るかは別問題として）児童が楽しく満足するものになれば成功と言えよう。{やたらと難しい言い回し、発音に凝りすぎ}は英語離れの子どもを作りやすい。

☆ 『英語活動では 先生も児童も楽しく』が一番「初めて会ったときは

英語の歌に合わせて

自分の好きなように踊って

みようかな。（自然と英語の発音が頭に残る）



You should ask me any questions,
if you don't understand while you are
learning English. See ?



なに言うとなんやろ、さっぱりわからん。
もう、英語ってきらいや！

“ Nice to meet you.”

と言うんだよ。」

“ Nice to meet you.”



「英語って
やさしいね。」

「うん。」

“ Nice to meet you.”

Simple
is
best.

「先生が、“What sports do you like ?”
と言ったら、『どんなスポーツが好きです
か。』と聞いているので君は “I like その後
で自分の好きなスポーツをいうんだよ。I like
というのは、僕は何かが好きということ、
いいね。」



「わかったよ。ぼくは、

“ I like tennis.”

だなあ。」

“ I like dog race.”



Yoshi